

2020 年 11 月 27 日

各 位

日本軽金属株式会社

雨畑地区土砂対策第 2 回フォローアップ検討会の実施について

日本軽金属株式会社（本社：東京都港区、社長：岡本 一郎）は 11 月 26 日に雨畑地区土砂対策第 2 回フォローアップ検討会を国土交通省、山梨県、早川町と実施いたしましたので、お知らせします。

弊社が保有する雨畑ダム（山梨県南巨摩郡早川町）について、2019 年 8 月 9 日付で国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所より、雨畑ダムの定期検査結果に関する行政指導を受けました。また、2019 年 8 月の台風 10 号・同年 10 月の台風 19 号などによる豪雨の影響を受け雨畑ダム上流の雨畑川の水位が上昇したことにより周辺地域で浸水被害が発生しました。

弊社は 2019 年 9 月に国土交通省、山梨県、早川町とともに雨畑地区土砂対策検討会を設立し、周辺地域における浸水被害発生に対する応急対策、及び堆積土砂の抜本対策について検討を重ねたうえで取り纏めました雨畑ダム堆砂対策基本計画書を 2020 年 4 月 30 日に提出いたしました。

今回の第 2 回フォローアップ検討会では、本年 6 月 11 日に実施した第 1 回に引き続き、基本計画に基づくこれまでの対策の進捗状況を報告いたしました。

弊社は、今後も地域の安全確保を最優先とし、雨畑ダム堆砂対策基本計画書に基づき、関係する皆様のご協力もいただきながら、計画を着実に実行してまいります。

（添付資料 計 3 枚）

本件に関するお問い合わせ：

日本軽金属株式会社 蒲原製造所総務課 TEL：054-385-2111

日本軽金属株式会社 広報室 TEL：03-6810-7160

以上

1. 経緯：行政指導～対策内容の合意まで



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

➤ 雨畑ダム堆砂対策に係る検討会設立の経緯

- 過去からのダム定期検査の指摘に加え、台風被災を契機に行政より弊社へ指導
- 雨畑地区土砂対策検討会を設立し、これまで4回にわたり関係機関と協議を実施
- ⇒ 合意内容を元に雨畑ダム堆砂対策基本計画を4月30日に提出

➤ 主な実施事項

- 応急対策 ⇒ 地域の安全確保のため堤防設置による浸水防止
- 抜本対策 ⇒ 2年で300万 m^3 、その後3年で300～400万 m^3 搬出
- ダム下へのベルトコンベア搬出能力向上
- ベルトコンベア設備の浸水防止対策による安定搬出
- 土砂搬出方法の確立
- 土砂搬出先の確保と計画に沿った搬出



実施状況を適切に把握し、改善点などに対応すべく、
関係者でフォローアップ検討会を設置し、第1回を6月11日に開催した。

1

2. ロードマップ進捗



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

雨畑地区土砂対策基本計画 ロードマップ

調査・設計
協議・調整

施工

運用

項目	細目	課題	短期		中期		長期
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 2025年度～
応急対策	仮設堤防の建設	—	工事完了				
	河道の確保	—	2020年度は出水期までに確保し被災なし。 今後も被災が無いように、河道を確保してゆく。				
	保護盛土等に湖内一時活用	—	湖内移動 60万 m^3 完了				
抜本的対策	搬出能力の増強	—	2020年度は120万 m^3 /年体制確保、2021年度より150万 m^3 /年体制を予定				
	骨材資源	需要のさらなる拡大に対応	概ね順調に搬出。今後は販路の確保が必要。				
	雨畑川運搬道路	県道被災時の一般車の利用を踏まえた構造	11月より第二期工事着手				
	早川運搬道路	狭窄部や河川横断構造物付近の迂回	設計中				
	処分地の確保	地域の要望に加えて、広域的なニーズの調査 仮置ヤードの確保	選定調査中				
	継続的堆砂対策	安全な堆砂状態を継続的に維持するための幅広い視点での方策の検討	情報収集				
	田砂の移動・搬出量	概ね計画どおり搬出	150万 m^3	150万 m^3	100万 m^3 ～	100万 m^3 ～	100万 m^3 ～ 流入量に応じた対策
			300万 m^3		300～400万 m^3		

2

3. 仮設堤防建設および河道確保 仮設堤防建設



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.



【本村地区堤防状況（11/17現在）】

施工期間：2020年2月～11月末

- ・工事は11月10日までに完工。
その後、堤防天端は町道として
運用開始予定



3

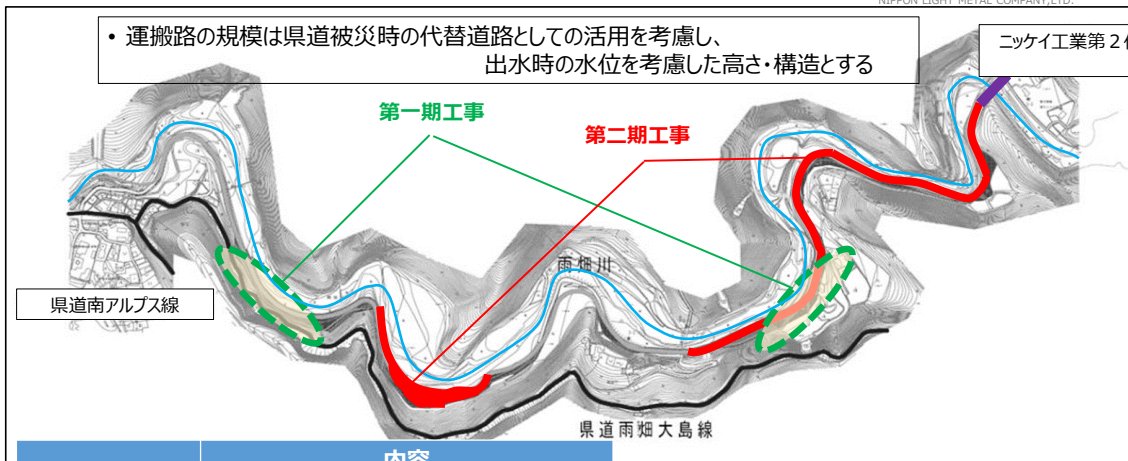
4. 雨畑川運搬路 第二期工事



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

- ・運搬路の規模は県道被災時の代替道路としての活用を考慮し、
出水時の水位を考慮した高さ・構造とする

ニッケイ工業第2作業所



	内容
第一期	ボトルネックであった 2区域の拡幅工事 (完了)
第二期	雨畑川運搬路 全長3km中 1.5kmの拡幅工事

4

5. ダンプ運搬における地域対応



NIPPON LIGHT METAL COMPANY, LTD.

「早川町内における土砂運搬対策推進協議会」の設置

《目的》

早川町内の県道、早川河川内運搬道路等を使用する土砂運搬について、各事業の推進を図りながら町民の日常生活や一般交通への影響を軽減するためのルールの設定・運用、適切な道路の維持管理に関する協議を通じて、町民等の安心・安全を確保することを目的とする。

《参加者》

国、県、町、ダンプ運搬関係事業者

《第1回協議・報告内容抜粋（10月13日開催）》

- ・土砂運搬の現状と対応について（運搬台数実績，運行に関する安全対策）
- ・今後の計画と対応について（土砂搬出計画，運搬路整備計画）
- ・当面の土砂運搬の進め方（早川町内県道37号線における土砂運搬台数計画）